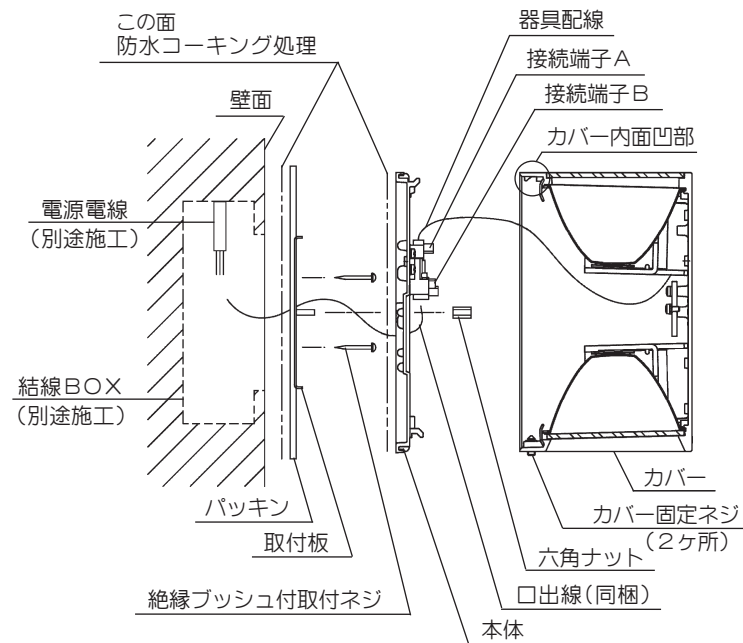
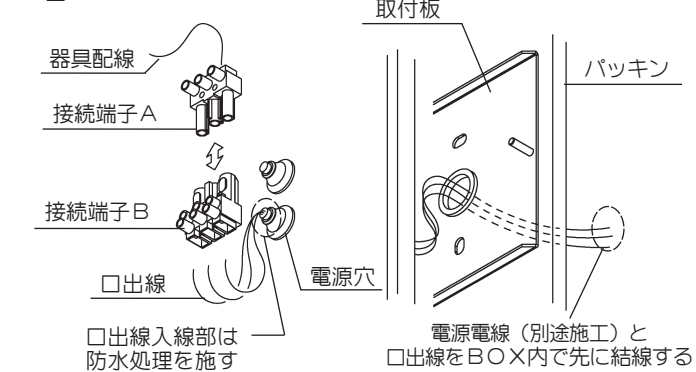


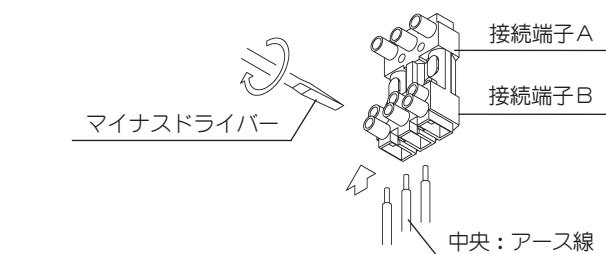
部品名称



■ 図-1

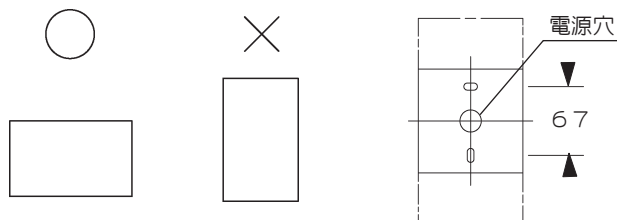


■ 図-2



■ 取付方向（器具正面から見た図）

■ 取付ピッチ



取付方法

※本器具は壁面取付専用器具です。壁面以外の取付はできません。
 ※器具を設置する前にカバー固定ネジをゆるめ、カバーを外しておいてください。その際、接続端子A・Bも分離してください。（図-1）
 （接続端子Aと接続端子Bを反対方向に強く引っ張れば分離します）

1. 同梱の口出線を結線BOX（別途施工）内で電源電線と結線してください。必ずD種接地工事（第3種接地工事）を行なってください。
 ※BOX内部は結露による湿気が予想されますので結線部は防水処理を確実に行ってください。
 ※同梱の口出線を電源電線と結線する際、半田仕上をしていない方と結線してください。半田仕上端末は器具内の接続端子Bに使用します。

2. 取付板の取り付け
 ・取付板に表示してある「取付方向注意シール」の通り正しい方向で取り付けてください。間違った方向で取り付けますと故障や事故の原因となります。
 ・凹凸のない平坦な場所に取り付けてください。また裏面から水のかかるような取り付けはお避けください。
 ・取付面の凹凸が大きい場合、防水用シール材で埋め、平らに仕上げてからパッキンを取り付けてください。
 ・また、取付面が平らにならない場合は、パッキンを被うように防水用シール材で防水してください。
 ・取り付けは同梱の絶縁ブッシュ付取付ネジで補強材のある位置に取り付けてください。
 ※パッキンは必ず使用してください。パッキンがないと器具浸水の原因となります。
 ※壁面が木造ワイヤラス張り、メタルラス張りの場合は、絶縁台などを取り付けて、取付ネジとラスの間に絶縁してください。
 ※取付板セット時、口出線を中央の電源穴から出しておいてください。

3. 口出線を本体電源穴から通し、口出線入線部は防水処理を施してください。本体内に引き込んでください。本体を取付板にセットし、六角ナット（2ヶ）で確実に固定してください。
 ※口出線は本体裏面の凹部におさめてください。本体フチ部で口出線をはさまないようご注意ください。
 ※本体とパッキンの間には必ず防水コーキング処理を行なってください。（別途施工）防水コーキング処理をしないと浸水します。

4. 引き込んでおいた口出線を接続端子Bに差し込みます。（図-2）
 N、L：電源電線（黒・白）、中央：アース線（緑）
 ※マイナスドライバーで口出線端末を確実に固定してください。締付けがゆるいと器具破損、火災の原因となります。

5. 接続端子Aを接続端子Bに確実に押し込んでください。押し込みが不十分ですと事故、火災の原因となります。

6. カバーを本体にセットします。灯具配線をはさまないよう注意しながら、カバー凹部と本体凸部を合わせ、カバーを本体にかぶせて、カバー固定ネジで確実に固定してください。（同梱の六角レンチをご使用ください。）

施工時のご注意

- ・器具は壁面・クロス貼りなどの接着剤が十分乾燥してから取り付けてください。メッキ・塗装などの変色やサビのもとになります。
- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所にはご使用にならないでください。
- ・六角レンチは保管しておいてください。
- ・LEDは色合いや明るさに多少のバラツキがあります。
- ・腐食性ガスの発生するような場所や振動のある場所、海岸隣接地帯で使用した場合、短期間で器具が破損する恐れがあります。

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。
 ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

- 1ページ：照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ：部品名称、取付方法、定格表他

保管用

取説No. B3K516A1

ご不明な点がございましたら
 販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付方向に指定のある器具は指定の取付方向に取り付けてください。
- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは取付ける壁の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



落下によるけがのあそれがあります

- ◇取付け部のまわりに極端な突出部のある壁に、器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に壁の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
K4516B	—	B3KH-16B5-1B	100V 50/60Hz	0.3A	29W	LED（3000K）26W	2.4kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1208A

お願い

電気工事店様へ
 工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。 

⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

お 願 い

- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためず。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- お手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2300
東京/法人事業本部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2340 FAX. 03-6741-2341
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031	東京都中央区京橋1-7-1	TEL. 03-6741-5810 FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007	名古屋市中区新栄2-19-6 グランスクエア新栄ビル5階	TEL. 052-238-4633 FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081	大阪市中央区南船場2-9-8 シマノ・住友生命ビル3階	TEL. 06-6258-6721 FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2-1-10 ORE福岡赤坂ビル7階	TEL. 092-721-5661 FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906	札幌市東区北六条東2-3-6 松崎ビル4階	TEL. 011-742-1311 FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院2-1-61 第5タカノボルビル8階	TEL. 022-227-1251 FAX. 022-267-5814
静岡営業所	〒420-0072	静岡市葵区二番町7-6 ローズガーデン406	TEL. 054-273-5305 FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901	金沢市彦三町2-1-45 むさしビル5階	TEL. 076-222-6733 FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3-8-11 クリエイトビル302	TEL. 087-839-3195 FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057	広島市東区二葉の里1-1-68 広島パレスビル2階	TEL. 082-568-5371 FAX. 082-262-1011

<http://www.yamagiwa.co.jp>

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。